

～東武沿線高等学校とのコラボ企画～

栃木県立鹿沼南高等学校の生徒が育てた「ゆうだい21」と

古峯神社の御神水で日本酒「車窓」純米酒 をつくりました！

東武鉄道株式会社

東武商事株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）と東武商事（本社：東京都墨田区）では、「高付加価値で持続可能な観光地域づくり」を目指し、地域の水と地域の食材を使用して、地域の皆様と連携しながら商品の開発を行い、新たな沿線の魅力の創造と観光需要喚起を図るため、鹿沼市にある小林醸造株式会社と共同で開発した日本酒「車窓」を東武商事駅ナカショップ「ACCESS」にて発売しております。

今回限定で販売する「車窓」は、栃木県立鹿沼南高等学校（栃木県鹿沼市）の生徒が育てた「ゆうだい21」と、日光開山の祖と呼ばれる「勝道上人」の修行の地であり、「天狗の杜」として有名な古峯神社の御神水を使用するとともに精米歩合を80%とし、米本来の旨みや個性をしっかりと感じができるテイストを目指し、栃木県立鹿沼南高等学校の生徒が仕込み、醸造いたしました。



鹿沼南高等学校生徒による「ゆうだい21」の収穫と醸造での仕込み風景

商品の詳細は以下のとおりです。

1 商品名「車窓 SHA-SŌ」

鉄道旅らしく「移りゆく車窓の風景と一緒に日本酒を楽しんでいただきたい」という想いを込めています。また、ラベルには共同企画の証として、栃木県立鹿沼南高等学校の校章をラベルにデザインしております。

2 商品内容

酒米：栃木県立鹿沼南高等学校の生徒が育てた「※ゆうだい21」

※「ゆうだい21」は、国内最大級の米の品評会にて高評価を受けているお米です。

水：古峯神社御神水 酵母：県産酵母 T-ND、T-F

精米歩合：80%程度 アルコール度数：13%（無加水） 常温保存可 冷暗所推奨

※本商品の特徴は、あえて米をあまり削らず、素材の個性や力強さを活かした「低精白酒」として、米本来の旨みやコクを目指して醸造しております。穀物らしい素朴さや香ばしさがあり、優しい風味や、飲みごたえのある太い味わいの純米酒仕込みで、香味や旨味をしっかりと感じられる味わいに仕上げております。

3 製造量 300ml 400本、720ml 130本（発売数量に達し次第、販売を終了いたします。）

4 発売日 2026年1月20日（火）

5 販売価格（税込） 300ml（1,350円） 720ml（2,970円）

6 販売場所 東武商事駅ナカショップ「ACCESS」

東武浅草駅店、下今市駅上りホーム店、東武日光駅店、鬼怒川温泉駅店

7 製造者 小林醸造株式会社（栃木県鹿沼市上粕尾393-1）



「車窓」イメージ